

UMIX1010 RACK

24 ビット 96/192KHz 10 入力 /10 出力 USB レ
コーディングインターフェース



ユーザーズマニュアル



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

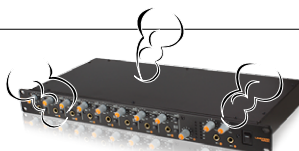
故障したら使わない

本体やACパワーアダプター、充電器などの動作がおかしくなったり、破損しているのにお気付きの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- ① アイコンサービスセンター
- ② USBケーブルを抜く
- ③ お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にて修理を依頼する

変な音・
においがしたら、
煙が出たら



警告表示の意

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じることがあります



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の器具に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す
記号

行為を禁止
する記号

行為を指示
する記号



警告

火災



感電



下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなっていませんので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご相談ください。

内容物

はじめに	4
同梱品	4
機能	5
フロントパネル	6
リヤ/サイドパネル	8
Mac ドライバのインストール	10
ソフトウェアコントロールパネル	12
Windows ドライバのインストール	13
ソフトウェアコントロールパネル	16
ハードウェアの接続	20
最低システム要件	21
仕様	22
修理について	23

はじめに

ICON Umix 1010 Rack シリーズ USB オーディオレコーディングインターフェースをお買い上げいただき、ありがとうございます。弊社はお客様に本製品を末永く御愛用いただけるものと確信いたしておりますが、万一お客様にご満足いただけない場合でも、ご満足いただけるよう努めて参ります。

本書には、Umix 1010 Rack シリーズ USB オーディオレコーディングインターフェースの特徴、フロントパネル、サイドパネルの詳しい解説と、設定方法、使用方法、そして主要諸元が記載されています。

また、同梱の製品保証書にご記入の上投函していただけますと、www.iconglobal.com にてオンラインサポートをご利用いただけるようになります。保証書のご送付後には、本製品のほか、ICON 製品に関する最新情報をお届けします。他の電子製品と同様、本製品につきましても御購入いただきました際の梱包材一式を保管していただきますようお願い申し上げます。万が一修理のため本製品を弊社に返送していただく必要がある場合は、製品ご購入時の梱包材（あるいはそれと同等の梱包材）が必要となります。

本製品は、適切に整備・お手入れをしていただければ、故障することなく末永くご利用いただけます。後日照会させていただくため、シリアルナンバーを下欄に控えていただけますよう、お願い申し上げます。

照会用シリアルナンバー：

ご購入店舗名：

ご購入日：

同梱品

- Umix 1010 Rack USB レコーディングインターフェース x 1
- クイック・スタート・ガイド 1 通
- ソフトウェア CD (ドライバ / 取扱説明書 / QSG / DAW ソフトウェア) x 1
- USB ケーブル
- 12V/3A 電源アダプター x 1

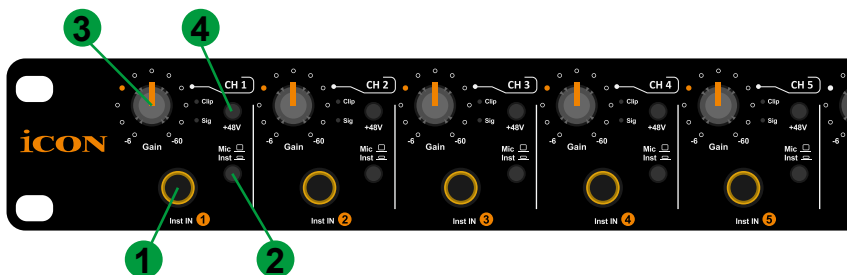
機能



ICON Umix 1010 Rack USB レコーディングインターフェースは、USB 接続可能なオーディオ入出力モジュールです。主な機能：

- 24 ビット 96/192KHz 10 入力 /10 出力 USB レコーディングインターフェース。
- 8x8 アナログライン I/O フルデュプレックス録音再生。
- 独立ゲインコントロールとファンタム電源スイッチ 8 ユーアルマイク / 楽器用プリアンプ
- 1/4 インチ TRS ジャックによるアナログ平衡入力 8 個。
- 1/4 インチ TRS ジャックによるアナログ平衡出力 8 個。
- S/PDIF I/O RCA 同軸コネクタ。
- 1 x 1 – 16 チャンネル MIDI I/O
- ソース割当可能なヘッドホン出力 2 個。専用ボリュームコントロール付き。
- ソフトウェアコントロールパネルによるフレキシブルチャンネルルーティング。
- 高速 USB2.0 装着。
- DirectSound、WDM、ASIO2.0 をサポート。
- Mac OS (Intel-Mac)、Windows XP、Vista (32 ビット /64 ビット)、Windows 7 (32 ビット /64 ビット)、Windows 8 (32 ビット /64 ビット) 対応
- フルデュプレックス、同時録音再生。
- 堅牢なアルミニウム筐体

フロントパネル



1. HI-Z 入力

ギター / ベース用ハイインピーダンス入力。

2. 「HI-Z/MIC」 入力スイッチ

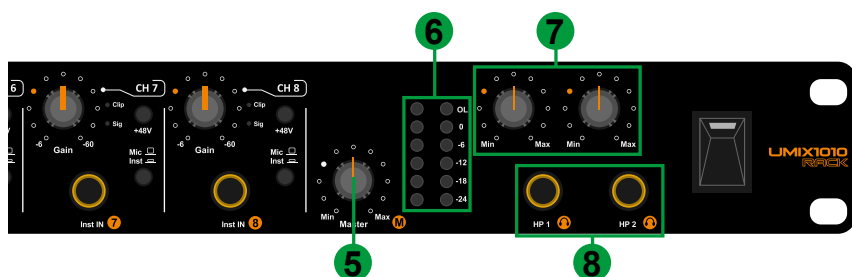
入力 1-8 のマイク / ハイインピーダンス入力切替スイッチ。

3. 入力ゲインレベルコントロール 1-8

関連アナログマイク / 楽器 / ライン入力の入力レベルコントロール用ポテンシオメータ。

4. 48V ファンタム電源スイッチ

このスイッチを押すと、それに関連した XLR(後面パネル) 入力に 48V ファンタム電源が供給されます。このファンタム電源はほとんどのコンデンサマイクに使用できます。



5. マスターレベルコントロール

アナログ出力のマスター出力レベル(出力 Ch.1-2) を調整するポテンシオメータ。

6. 出力レベルメーターリング

マスター出力チャンネルの出力レベルを表示します。

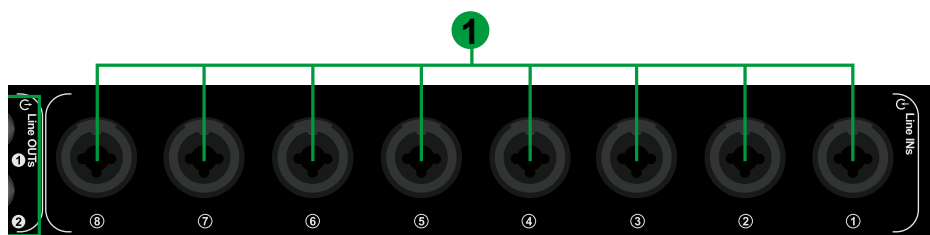
7. ヘッドホン・レベル・コントロール 1 ～ 2

ヘッドホン出力の出力レベルを調整するポテンシオメータ。

8. ヘッドホン出力 1 ～ 2

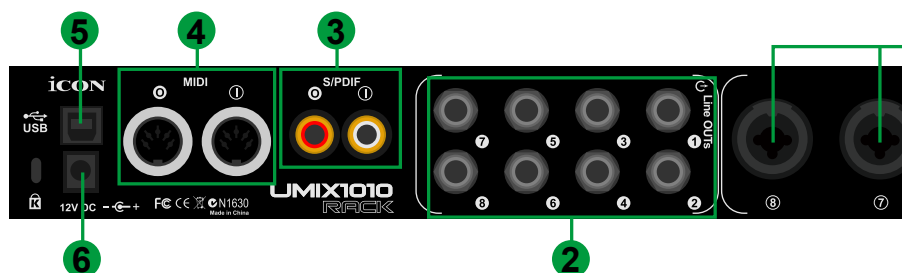
標準 1/4 インチ TRS ヘッドホン・コネクタ—接続用出力ジャック。

リヤ / サイドパネル



1. 「Mic/Inst」 入力 1 ～ 8

バランスマイク / ラインレベル入力。このハイブリッド・コネクタには、標準 3 ピン XLR プラグまたは 1/4 インチ TS コネクタが接続できます。



2. ライン出力 1-8

+6dBu ライン・レベルの平衡アナログ出力用標準 1/4 インチ TS コネクター。

3. S/PDIF 同軸 I/O コネクタ

S/PDIF デジタル入出力用同軸 RCA コネクタ。このデジタル入力、Umix 1010 Rack のソフトウェアコントロールで選択できます。デジタル出力は同軸ケーブルに送出されます。

4. MIDI I/O コネクタ

MIDI 入出力用標準 5 ピン DIN コネクタ。

5. USB 2.0 コネクター

付属のケーブルで、本器とご使用の Mac または PC の USB コネクターとを接続します。ご使用の Mac または PC が USB2.0 接続可能でなければ、Umix 1010 Rack をフルスピードで動作させることはできません。

6. 12V/3A 電源アダプター (オプション)

ここに、付属の電源アダプターを接続します。

注意 : Umix 1010 Rack は、付属の電源アダプターを接続しなければ動作しません。USB バス電源では、Umix 1010 Rack を動作させるための十分な電源を供給することはできません。

Mac ドライバのインストール

次の手順に従って、Umix 1010 Rack シリーズ USB レコーディングインターフェースとそのドライバをインストールしてください。

1. Mac の電源を入れる

注意: ここではまだ Mac に Umix 1010 Rack シリーズデジタルオーディオインターフェースを接続しないでください

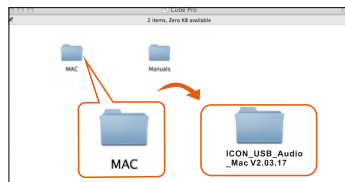


図 1

2. CD-ROM にドライバ CD を挿入する

CD-ROM に本器付属のドライバ CD を挿入すると、図 2 のようなポップアップウィンドウが表示されます。「Mac」フォルダをクリックするとインストールファイルの一覧表が開きます。「ICON_Umix 1010 Rack.mpkg」をクリックしてください。

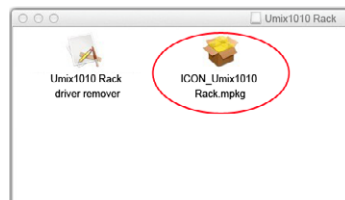


図 2

3. ようこそ」画面が表示される

図 3 のような「ようこそ」画面が表示されたら「継続」を選択してください。

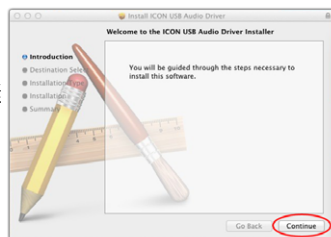


図 3

4. インストール場所を設定する

お好みのインストール場所を設定したい場合は「インストール場所を変更する」ボタンをクリックします。それ以外は、「インストール」ボタンをクリックしてください。

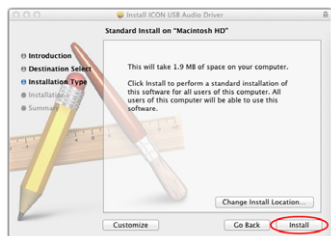


図 4

5. インストールの開始

ドライバのインストールが開始されます。このプロセスが完了するまでお待ちください。

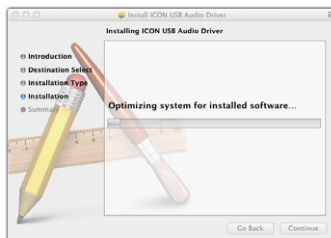


図 5

6. インストールの完了

ドライバのインストールが完了しました。「閉じる」ボタンをクリックしてください。

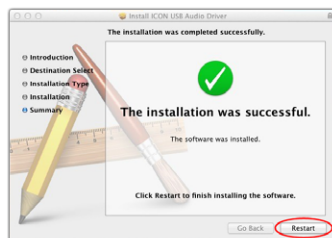


図 6

7. デスクトップにソフトウェアコントロールパネルのショートカットロゴをコピーする

上で示した「Mac」フォルダを開きます。「Umix 1010 Rack」ソフトウェアパネルのショートカットロゴをコピーし、デスクトップに貼り付けてください。

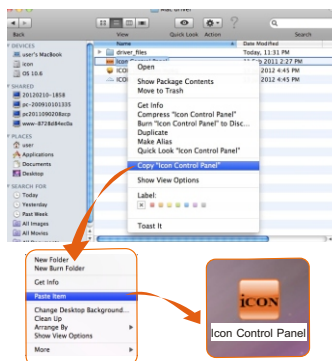


図 7

8. ソフトウェアコントロールパネルを起動する

たった今デスクトップにコピーした Umix 1010 Rack ソフトウェアコントロールパネルのショートカットロゴをクリックすると、ソフトウェアコントロールパネルが起動します。

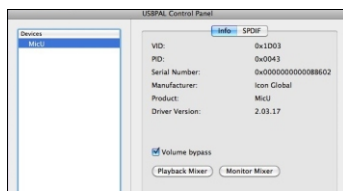


図 8

9. オーディオ MIDI セットアップ

「オーディオ MIDI セットアップ」ウィンドウを開き、下の図 9 のように、Umix 1010 Rack デバイスのセットアップが正しく行なわれたかを確認してください。Umix 1010 Rack デバイスがシステムセットアップに表示されない場合、インストールが正しく行なわれていないので、もう一度「ドライバのインストール」手順を実行してください。

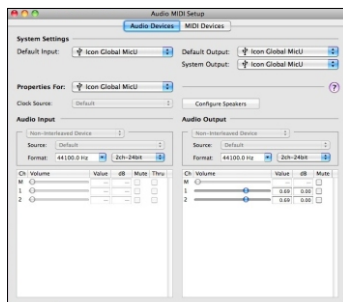


図 9

ソフトウェアコントロールパネル

「再生」ミキサと「モニタ」ミキサは、マトリックスミキサと同様に作動します。対応する入力または出力チャンネルレベルを起動して調整してください。これらは大変便利で、入出力が非常に柔軟に行なえます。任意の入力を任意の出力に対応させることができます。

再生ミキサ

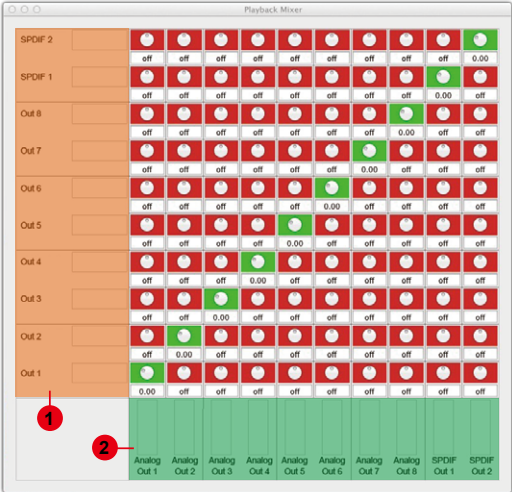


図 10

1. ソフトウェア出力レベルメーターリング

チャンネル 1-8 & S/PDIF 出力レベルメーターリング
ソフトウェア入力チャンネルの入力レベルを表示します。

2. ハードウェア出力レベルメーターリング

チャンネル 1-8 & S/PDIF 出力レベルメーターリング
ハードウェア出力チャンネルの出力レベルを表示します。

モニタミキサ



図 11

1. ハードウェア入力レベルメーターリング

チャンネル 1-8 & S/PDIF 入力レベルメーターリング
ハードウェア入力チャンネルの入力レベルを表示します。

2. ハードウェア出力レベルメーターリング

チャンネル 1-8 & S/PDIF 出力レベルメーターリング
ハードウェア出力チャンネルの出力レベルを表示します。

Windows ドライバのインストール

次の手順に従って、Umix 1010 Rack シリーズ USB レコーディングインターフェースとそのドライバをインストールしてください。

1. コンピュータの電源を入れる

注意: ここではまだコンピュータに Umix 1010 Rack シリーズデジタルオーディオインターフェースを接続しないでください

2. CD-ROM にドライバ CD を挿入する

CD-ROM に本器付属のドライバ CD を挿入すると、図 12 のようなインストール画面が表示されます。ドライバをインストールするには、「Windows ドライバ」をクリックします。

注意: インストール画面が自動的に表示されない場合、CD のフォルダで、「セットアップ」をダブルクリックしてください。



図 12

3. インストールウィザードが表示される

図 13 のような「ようこそ」画面が表示されたら「次へ」を選択してください。

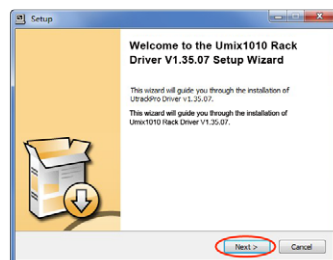


図 13

4. ライセンス契約書

「ライセンス契約書の条項に同意します」にチェックマークを入れ、「次へ」をクリックします。

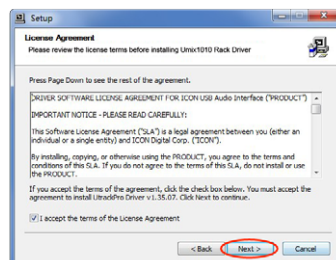


図 14

5. ドライバインストールの確認

ドライバインストールの確認画面が表示されたら「次へ」をクリックします。

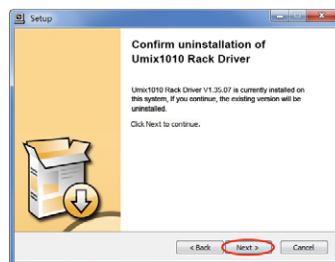


図 15

6. ドライバセットアップ

図 16 に示すようにドライバをインストールする場所を選択して「次へ」をクリックします。

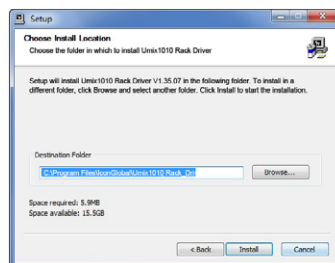


図 16

7. インストールの開始

インストールプロセスが開始されます。ご使用のコンピュータの性能によってこのプロセスに要する時間が異なります。プロセスが終了するまでお待ちください。

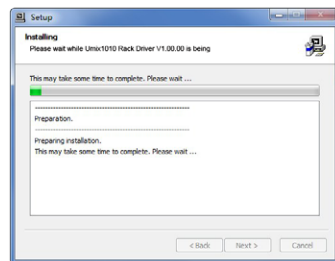


図 17

8. ソフトウェアインストールウィンドウ

図 18 のようなウィンドウが表示されます。「とにかくこのドライバソフトウェアをインストールする」を選択してください。

注意: このようなメッセージが表示されますが、Umix 1010 Rack シリーズのドライバは Windows XP、Vista、Windows 7、Windows 8 でサポートされることが試験済みですからご安心ください。

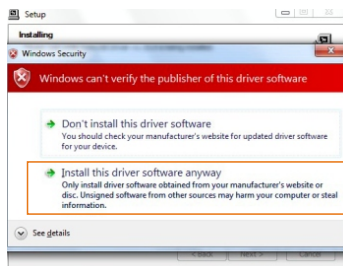


図 18

9. セットアップの完了

図 19 のようなウィンドウが表示されます。「次へ」を選択してください。

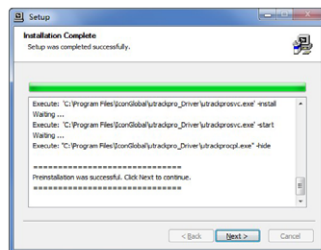


図 19

10. Umix 1010 Rack シリーズデジタルオーディオインターフェースを接続する

ではここで、コンピュータの USB ポートに Umix 1010 Rack シリーズデジタルオーディオインターフェースを接続して、「終了」をクリックしてください。

注意: Umix 1010 Rack シリーズオーディオインターフェースは USB 2.0 しかサポートしません。

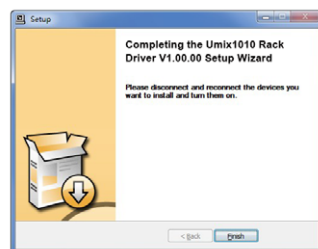


図 20

ですから、ご使用のコンピュータには USB 2.0 が装着されていなければなりません。

11. デバイスドライバソフト

ウェアのインストール Umix 1010 Rack ドライバがインストールされます。



図 21

12. ドライバのインストールの完了

Umix 1010 Rack ドライバのインストールが完了したので、使い始めることができます。

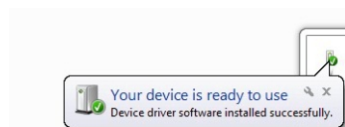


図 22

13. ソフトウェアコントロールパネルを起動する

システムトレイの Umix 1010 Rack ログををクリックすると、ソフトウェアコントロールパネルが起動します (16 ページ)。

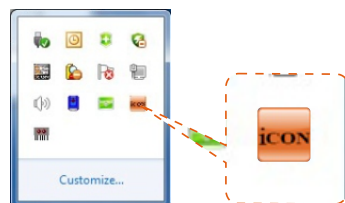


図 23

ソフトウェアコントロールパネル

1. サンプリングレートの設定

図 24 のプルダウンウィンドウで、44.1KHz～192KHz のいずれか希望のサンプリングレートを選択してください。選択した後で「適用」をクリックすると、その値に設定されます。

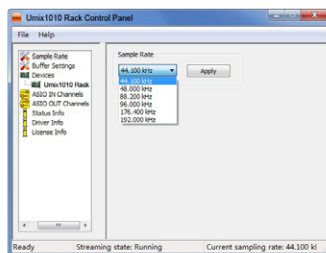


図 24

2. バッファサイズの設定

「ストリーミング」と「ASIO」のバッファサイズを選択することができます。選択した後で「適用」をクリックしてください。

注意：クリック音が聞こえたら、さらに大きなバッファサイズに設定を変更してください。一番大きなバッファサイズを選択した場合でもクリック音が聞こえることがあります。これは、ご使用のコンピュータの性能が不十分のため、

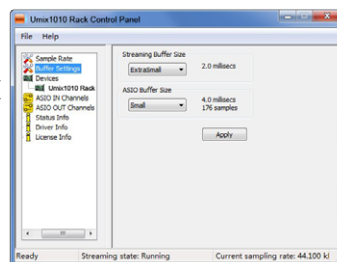


図 25

タスクを処理しきれないことを意味します。（これは、Umix 1010 Rack シリーズデジタルオーディオインターフェースから発生する音ではありません）

3. デバイスの設定

Umix 1010 Rack デバイスのシリアル番号と製品 ID が表示されます。表示されない場合、デバイスが正しく接続されていないことを意味しています。もう一度「ドライバのインストール」手順（13 ページ）を繰り返してください。

4. モニタミキサ

このボタンをクリックすると、「モニタミキサ」（17 ページ）が起動します。

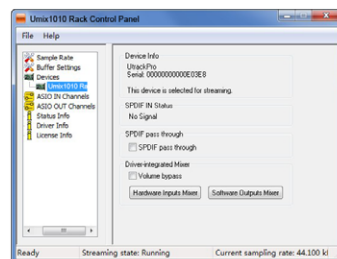


図 26

5. 再生ミキサ

このボタンをクリックすると、「再生ミキサ」（18 ページ）が起動します。

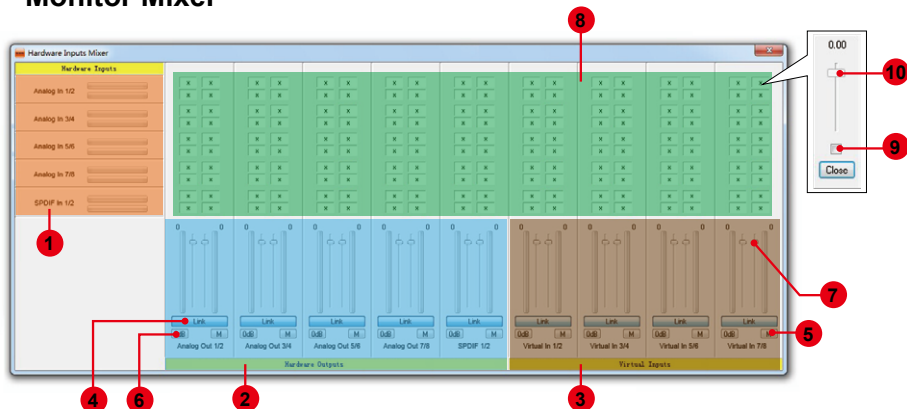
6. S/PDIF ステータスとパススルー

S/PDIF デバイス信号ステータスを表示します。

7. S/PDIF パススルー

S/PDIF 信号パススルーが必要な場合、ボックスにチェックマークを入れてください。

Monitor Mixer



1. ハードウェア入力レベルメーターリング

チャンネル 1-8 & S/PDIF 入力レベルメーターリング
ハードウェア入力チャンネルの入力レベルを表示します。

2. ハードウェア出力レベルメーターリング

チャンネル 1-8 & S/PDIF 出力レベルメーターリング
ハードウェア出力チャンネルの出力レベルを表示します。

3. 仮想入力レベルメーターリング

仮想 1-8 入力レベルメーターリング
仮想入力チャンネルの入力レベルを表示します。

4. リンクスイッチ

両方のチャンネルを同時に調整するスイッチ。

5. ミュートスイッチ

対応するチャンネルをミュートするスイッチ。

6. 「0dB」スイッチ

対応するチャンネルを瞬時に「0dB」レベルに調整するスイッチ。

7. ゲインコントロールフェーダー

これをスライドして、対応するチャンネルのゲインレベルを調整します。

8. 入力 & 出力マトリックススイッチ

ハードウェア入力チャンネルとそれに対応するハードウェア出力チャンネルとのルートをオンオフするスイッチ。このマトリックスは大変便利で、入出力が非常に柔軟に行なえます。任意の入力を任意の出力に対応させることができます。

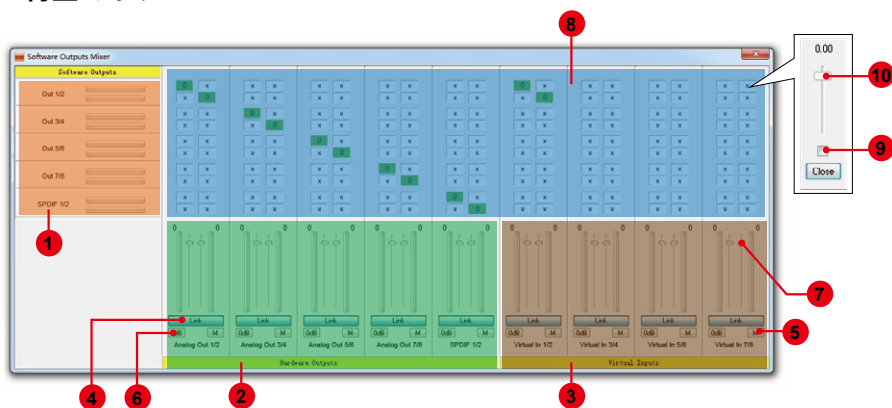
9. 入力 & 出力マトリックスミキサ

このボックスにチェックマークを入れるとミキサが起動します。

10. 入力 & 出力マトリックスミキサゲインコントロール

対応するハードウェアチャンネルのゲインを調整します。調整が終わったら、「閉じる」をクリックしてウィンドウを閉じます。

再生ミキサ



1. ソフトウェア出力レベルメーターリング

チャンネル 1-8 & S/PDIF 出力レベルメーターリング
ソフトウェア入力チャンネルの入力レベルを表示します。

2. ハードウェア出力レベルメーターリング

チャンネル 1-8 & S/PDIF 出力レベルメーターリング
ハードウェア出力チャンネルの出力レベルを表示します。

3. 仮想入力レベルメーターリング

仮想 1-8 入力レベルメーターリング
仮想入力チャンネルの入力レベルを表示します。

4. リンクスイッチ

両方のチャンネルを同時に調整するスイッチ。

5. ミュートスイッチ

対応するチャンネルをミュートするスイッチ。

6. 「0dB」スイッチ

対応するチャンネルを瞬時に「0dB」レベルに調整するスイッチ。

7. ゲインコントロールフェーダー

これをスライドして、対応するチャンネルのゲインレベルを調整します。

8. 入力 & 出力マトリックススイッチ

ハードウェア入力チャンネルとそれに対応するハードウェア出力チャンネルとのルートをオンオフするスイッチ。このマトリックスは大変便利で、入出力が非常に柔軟に行なえます。任意の入力を任意の出力に対応させることができます。

9. 入力 & 出力マトリックスミキサ

このボックスにチェックマークを入れるとミキサが起動します。

10. 入力 & 出力マトリックスミキサゲインコントロール

対応するハードウェアチャンネルのゲインを調整します。調整が終わったら、「閉じる」をクリックしてウィンドウを閉じます。

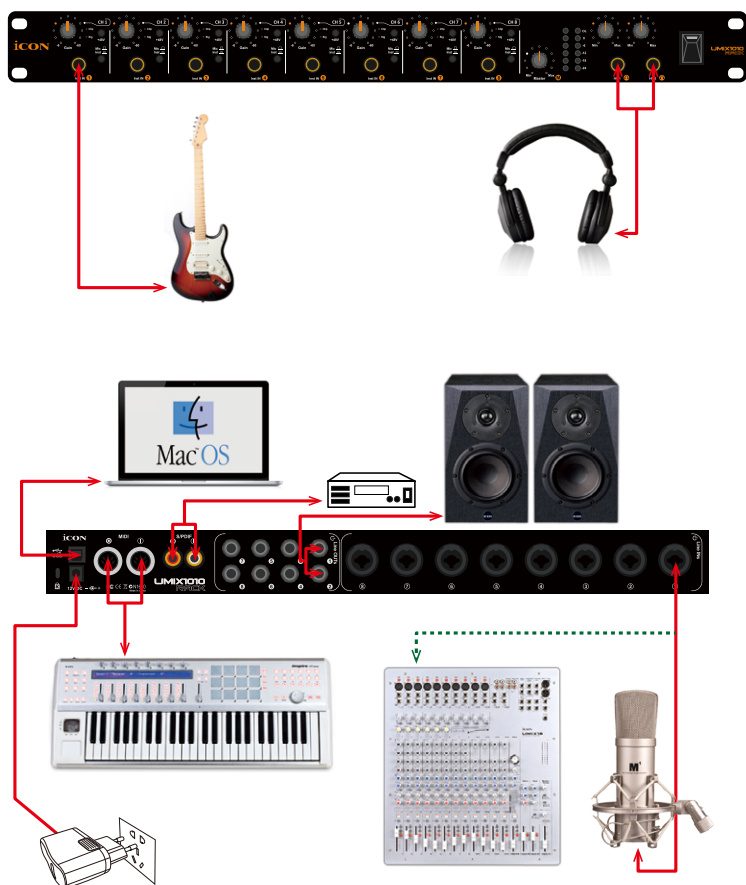
ハードウェアの接続

Umix 1010 Rack シリーズデジタルオーディオインターフェースの出力を、ご使用のアンプやパワードモニターやサラウンドシステムに接続してください。2チャンネルステレオ動作です。デフォルト出力はチャンネル1と2です。

ヘッドホンでモニタする場合、デバイスのヘッドホン出力にヘッドホンを接続してください。

デバイスのアナログ入力には、マイクや楽器、またはその他のラインレベルアナログソースを接続してください。

同軸デジタル I/O に S/PDIF デジタルデバイスを、MIDI I/O に MIDI デバイスをそれぞれ接続してください。



最低システム要件

重要 : Umix 1010 Rack シリーズデジタルオーディオインターフェースは、Mac OS (Intel-Mac)、Windows XP、Windows Vista、Windows 7 (32 ビット /64 ビット)、Windows 8 (32 ビット /64 ビット) で動作します。Umix 1010 Rack シリーズデジタルオーディオインターフェースは、Windows 98 や Windows Me では動作しません。Windows XP の場合、SP1 またはそれ以降がインストールされている必要があります。Windows アップデートサイトにアクセスし、マイクロソフトが提供している現行のアップデートや修正がインストールされていることを確認してください。Mac の場合、Umix 1010 Rack シリーズデジタルオーディオインターフェースは Mac OSX version 10.5.5 またはそれ以降 (Intel-Mac のみ) でしか動作しません。それ以前のバージョンの Mac OS では動作しません。

Windows OP:

Pentium 4 -1.0 GHz or higher
1.0 GHz RAM
DirectX 8.1 or higher
Windows XP (SP1), Windows 2000 (SP3),
Windows Vista or Windows 7

Mac OP:

Intel-Mac 1.0 GHz or higher
1.0 GHz RAM
OS 10.5.5 or later

仕様

Mic/Inst 1-8 Inputs (Balanced; at Minimum Gain)

Frequency Response	22Hz to 22kHz (+/-0.1dB)
Dynamic Range	100dB, A-weighted
Signal-to-Noise Ratio	-100dB, A-weighted
THD+N	<0.0048% (-90dB)
Crosstalk	-100dB @ 1kHz
Input Impedance: Inst in	390K Ohms, typical;
Mic in	1.8K Ohms, typical
Adjustable Gain	+53dB
Total Gain Range	+56dB

Line Inputs 1-8 (balanced)

Frequency Response	22Hz to 22kHz (+/-0.1dB)
Dynamic Range	100dB, A-weighted
Signal-to-Noise Ratio	-100dB, A-weighted
THD+N	<0.0048% (-90dB)
Crosstalk	-100dB @ 1kHz
Nominal Input Level: Balanced	+4dBu
Unbalanced	-10dBV
Maximum Input level: Balanced	+10.2dBu, typical;
Unbalanced	+2.0dBV, typical
Input Impedance	10K Ohms, typical

Line Outputs 1-8 (balanced)

Frequency Response	22Hz 22kHz (+/-0.1dB)
Dynamic Range	102dB, A-weighted
Signal-to-Noise Ratio	-102dB, A-weighted
THD+N	<0.003% (-90 dB)
Crosstalk	-100dB @ 1kHz
Nominal Output Level	Balanced: +4dBu
.....	Unbalanced: -10dBV
Maximum Output Level	Balanced: +10.2dBu, typical
.....	Unbalanced: +2.0dBV, typical
Output Impedance	150 Ohm
Load Impedance	600 Ohm minimum

Headphone Outputs: 1 & 2 (at Maximum Volume; Into 100 Ohm load):

Frequency Response	22Hz to 22kHz (+/-1dB)
Power into Ohms	90 mW into 100 Ohms
THD+N	<0.06% (-66dB)
Signal-to-Noise Ratio	-90dB, A-weighted
Max Output Level into 100 Ohms	+2.0dBV, typical
Output Impedance	75 Ohm
Load Impedance	32 to 600 Ohms

修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。
2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。
3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。
4. 修理が必要な場合にはお近くの販売店にご連絡ください。お近くの販売店の住所や連絡先情報については、下記の弊社ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.icon-global.com/Com.aspx>

もしくは、下記の営業所またはサービスセンターまでご連絡ください。

欧州サービスセンター

SCS

Servicecenter-Siedler

Am alten Bach 18

41470 Neuss

Phone: +49 2137 7864212

Email: info.euro@icon-global.com

アジア事務所

ICON (Asia) Corp.

Unit 807-810, 8/F., Sunley Centre,

No. 9 Wing Yin Street, Kwai Chung, NT.,

Hong Kong.

Email: info.asia@icon-global.com

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト (www.icon-global.com) をご覧ください。



iCON[®]
www.icon-global.com
info@icon-global.com

